

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	学校教育課	室・部・局	教育委員会	予算事業コード	136705
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	P T A 連合会補助金		補助金の分類	<input checked="" type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)					
					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)					
					(3)一般負担金(団体等への負担金など)					
					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)					
					(5)個人に対する補助金・負担金					
					(6)その他					
④国・県の負担	<input type="radio"/>	なし	<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合		負担額		千円	
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	県の負担あり	負担割合		負担額		千円	
⑤支出の目的	対象	市内小中学校の保護者及び教職員						に対して		
	手段	P T A フォーラムや研修会等						を行うことで		
	受益者	関市立小中学校						が(を)		
	意図	活動情報の交流や資質向上の機会を提供する						という状態にする		
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日	~	R 3 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	昭和 25 年度					
⑦事務局体制	<input type="radio"/>	主に市の担当課	<input type="checkbox"/>	主に支出先団体	<input type="checkbox"/>	その他 ( )				
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/>	負担なし	<input type="radio"/>	負担あり	負担額	1 人	あたり	180 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率		
	550	550	550	550	単価を定めている→算式		
					<input type="radio"/>	定額補助・負担	<input type="checkbox"/>
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	2,646 千円	R2歳出決算額	1,610 千円	翌年度繰越額	1,036 千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		20.8 %	決算額を把握している			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/>	2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4 統合を検討	<input type="checkbox"/>	5 終期を設定	<input type="checkbox"/>	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	令和2年度はコロナ禍で十分な活動が出来なかったため繰越額が積みあがったため、その有効活用が当面の課題と考える。					

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	学校教育課	室・部・局	教育委員会	予算事業コード	136760
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	寺子屋		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	市内28小中学校共生学校づくり推進会議				に対して
	手段	地域指導者を学校に招いて郷土学習				を行うことで
	受益者	関市立中学校				が(を)
	意図	地域の自然・文化や生き方を学び、知的好奇心を刺激し、探究心や創造性を育み、郷土に誇りをもち地域に貢献できる子ども				という状態にする
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成 24 年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		○	主に支出先団体	その他 ( )	
⑧構成員の負担	負担なし			負担あり	負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	2,800	5,517	5,535	5,400	単価を定めている→算式	
					○	定額補助・負担
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	5,535 千円	R2歳出決算額	5,535 千円	翌年度繰越額	0 千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		100.0 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	全28校の参加を継続する
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成	更なる人材活用と内容を増やしていく
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	事業実施ができなくなる	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
		4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	全27校の参加を継続し、更なる人材活用と内容の充実を進めていく。			

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	学校教育課	室・部・局	教育委員会	予算事業コード	137000
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	へき地複式教育振興会		補助金の分類	<input type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金		
				<input type="radio"/>	(6)その他		
②支出の根拠	決裁による						
③支出先	関市へき地複式教育振興会						
④国・県の負担	<input type="radio"/>	なし	<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合	負担額	千円
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	県の負担あり	負担割合	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市へき地複式教育振興会				に対して	
	手段	へき地複式教育の実践交流				を行うことで	
	受益者	関市立小中学校				が(を)	
	意図	指導力の向上、へき地複式教育の振興				という状態にする	
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日	~	R 3 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成 17 年度		
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/>	主に市の担当課	<input type="radio"/>	主に支出先団体	<input type="checkbox"/>	その他 ( )	
⑧構成員の負担	<input type="radio"/>	負担なし	<input type="checkbox"/>	負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率			
	70	70	70	70	単価を定めている→算式			
					<input type="radio"/>	定額補助・負担	<input type="checkbox"/>	その他 ( )
②過去における見直し状況								
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	85 千円		R2歳出決算額	85 千円		翌年度繰越額	0 千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合			82.4 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/>	2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4 統合を検討	<input type="checkbox"/>	5 終期を設定	<input type="checkbox"/>	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)						

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	学校教育課	室・部・局	教育委員会	予算事業コード	137010
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	特色ある学校経営（小学校）		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
②支出の根拠	決裁による					
③支出先	関市立小学校経営研究会					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市立小学校経営研究会			に対して	
	手段	歴史・文化・自然等地域性を基盤とする教育活動費の一部補助			を行うことで	
	受益者	関市立中学校			が(を)	
	意図	特色ある学校経営を行う			という状態にする	
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	平成 5 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○	主に支出先団体		その他 ( )
⑧構成員の負担	○負担なし			負担あり	負担額	あたり 円

2 実績（見込み） 【DO】

①補助・負担金の額（千円）	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	5,700	5,660	5,509	5,400	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	○
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	5,509 千円		R2歳出決算額	5,509 千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		100.0 %		翌年度繰越額	
				決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	○	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
		4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)				

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	学校教育課	室・部・局	教育委員会	予算事業コード	137100
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	研究指定校（小学校）		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
②支出の根拠	決裁による					
③支出先	関市立小学校研究指定推進部会					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合	負担額	千円	
		県の負担あり	負担割合	負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	関市立小学校研究指定推進部会			に対して	
	手段	研究指定し、公表会等による研究成果の共有			を行うことで	
	受益者	関市立中学校			が(を)	
	意図	指導力の向上			という状態にする	
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	平成 19 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他 ( )		
⑧構成員の負担	○負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績（見込み） 【DO】

①補助・負担金の額（千円）	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	500	400	361	765	○単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	361 千円		R2歳出決算額	361 千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		100.0 %		翌年度繰越額 0 千円	
決算額を把握していない						

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)			

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	学校教育課	室・部・局	教育委員会	予算事業コード	137600
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	進路指導		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市中学校進路指導部会				に対して
	手段	進路についての情報収集等のための経費の補助				を行うことで
	受益者	関市立中学校				が(を)
	意図	適切な進路指導を行う				という状態にする
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	昭和 40 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○	主に支出先団体		その他 ( )
⑧構成員の負担	○負担なし			負担あり	負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率		
	797	741	763	760	○	単価を定めている→算式 <small>規模による均等割+生徒数×300円</small>	
				定額補助・負担		その他 ( )	
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	763 千円		R2歳出決算額	763 千円		
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		100.0 %		翌年度繰越額 0 千円		
						決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
		4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)				

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	学校教育課	室・部・局	教育委員会	予算事業コード	137610
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	特色ある学校経営（中学校）		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠 決裁による			(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先 関市立中学校経営研究会			(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合	負担額	千円	
		県の負担あり	負担割合	負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	関市立中学校経営研究会			に対して	
	手段	歴史・文化・自然等地域性を基盤とする教育活動費の一部補助			を行うことで	
	受益者	関市立中学校			が(を)	
	意図	特色ある学校経営を行う			という状態にする	
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	平成 5 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○	主に支出先団体		その他 ( )
⑧構成員の負担	○負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績（見込み） 【DO】

①補助・負担金の額（千円）	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	2,700	2,700	2,541	2,700	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	○ その他 (限度額内査定あり)
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	2,541千円	R2歳出決算額	2,541千円	翌年度繰越額	0千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合			100.0%	決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	○	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
		4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)				

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	学校教育課	室・部・局	教育委員会	予算事業コード	137630
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	スポーツ生徒選手団派遣		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市中学校体育連盟				に対して
	手段	東海大会、全国大会に出場する選手の経費の一部補助				を行うことで
	受益者	関市立中学校				が(を)
	意図	負担を軽減する				という状態にする
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	昭和 63 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○	主に支出先団体		その他 ( )
⑧構成員の負担	○負担なし			負担あり	負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	○補助・負担率を定めている→補助率	1/2
	251	213	0	1,244	単価を定めている→算式	
				定額補助・負担	その他 ( )	
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	0千円		R2歳出決算額	0千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		%	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
		4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	令和2年度は夏季大会中止のため出場者がいなかった。今年度は例年通り開催される予定			



令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	学校教育課	室・部・局	教育委員会	予算事業コード	137700
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	研究指定校（中学校）		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
				(6)その他		
②支出の根拠	決裁による					
③支出先	関市立中学校研究指定推進部会					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合	負担額	千円	
		県の負担あり	負担割合	負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	関市立中学校研究指定推進部会			に対して	
	手段	研究指定し、公表会等による研究成果の共有			を行うことで	
	受益者	関市立中学校			が(を)	
	意図	指導力の向上			という状態にする	
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日 ~ R 3 年 3 月 31 日			補助・負担開始年度	平成 19 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他 ( )		
⑧構成員の負担	○負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率		
	250	300	69	485	○単価を定めている→算式		
					定額補助・負担	その他 ( )	
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	69千円		R2歳出決算額	69千円	翌年度繰越額	0千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合			100.0 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	学校教育課	室・部・局	教育委員会	予算事業コード	143450
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	中学校体育連盟		補助金の分類	<input checked="" type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)			
				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)			
				<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)			
				<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)			
				<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金			
				<input type="radio"/>	(6)その他			
④国・県の負担	<input checked="" type="radio"/>	なし	<input type="radio"/>	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市中学校体育連盟					に対して	
	手段	関市中学校夏季総合大会、美濃地区、県大会参加の一部補助					を行うことで	
	受益者	関市立中学校					が(を)	
	意図	部活動等の充実強化、生徒の健全な育成					という状態にする	
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日	～	R 3 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	昭和 30 年度			
⑦事務局体制	<input checked="" type="radio"/>	主に市の担当課	<input type="radio"/>	主に支出先団体	<input type="radio"/>	その他 ( )		
⑧構成員の負担	<input checked="" type="radio"/>	負担なし	<input type="radio"/>	負担あり	負担額	あたり	円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	1,877	1,844	130	1,838	<input type="radio"/>	単価を定めている→算式 750円/人
						定額補助・負担 其他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	160 千円	R2歳出決算額	160 千円	翌年度繰越額	0 千円
	R2歳入に占める補助・負担金の割合		81.3 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input checked="" type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="radio"/>	2 補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="radio"/>	4 統合を検討	<input type="radio"/>	5 終期を設定	<input type="radio"/>	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	令和2年度は岐阜県中学校総合体育大会夏季大会が中止となったため、補助金額が大幅減となった。令和3年度は例年通り開催される予定である。					

令和2年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	学校教育課	室・部・局	教育委員会	予算事業コード	143450
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市学校保健会		補助金の分類	<input checked="" type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)				
				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)				
				<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)				
				<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)				
				<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金				
				<input type="radio"/>	(6)その他				
④国・県の負担	<input checked="" type="radio"/>	なし							
	<input type="radio"/>	なし	<input type="radio"/>	国の負担あり	負担割合		負担額		千円
			<input type="radio"/>	県の負担あり	負担割合		負担額		千円
⑤支出の目的	対象	関市学校保健会						に対して	
	手段	学校保健の普及、充実のための活動の補助						を行うことで	
	受益者	関市立中学校						が(を)	
	意図	児童生徒の健康を増進する						という状態にする	
⑥期間	R 2 年 4 月 1 日	~	R 3 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	昭和 38 年度				
⑦事務局体制	<input checked="" type="radio"/>	主に市の担当課	<input type="radio"/>	主に支出先団体	<input type="radio"/>	その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input type="radio"/>	負担なし	<input checked="" type="radio"/>	負担あり	負担額	一人あたり	20 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H30決算	R1決算	R2決算	R3予算	補助・負担率を定めている→補助率				
	251	247	244	242	<input checked="" type="radio"/>	単価を定めている→算式 27円/人			
						定額補助・負担 其他 ( )			
②過去における見直し状況									
③支出先の決算の状況	R2歳入決算額	520 千円		R2歳出決算額	423 千円		翌年度繰越額	97 千円	
	R2歳入に占める補助・負担金の割合				46.9 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input checked="" type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="radio"/>	2 補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="radio"/>	4 統合を検討	<input type="radio"/>	5 終期を設定	<input type="radio"/>	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)						